

# ドイツ語・ヨーロッパ専攻2年生の履修について

2年生の履修について説明します。確認のうえ履修登録をしてください。

## 目次

1. 科目区分と卒業に必要な単位数
2. 履修のルールについて
3. それぞれの科目区分の履修について

## 1. 科目区分と卒業に必要な単位数

外国語学部を卒業するためには、次の表に示すとおり、各科目区分の修得必要単位数を充たし、合計124単位以上の単位を修得することが必要です。

【表】 修得必要単位数

科目区分等		ドイツ語・ヨーロッパ	現時点での 修得済み単位数
大区分	中区分	パ	
専攻専門科目	基礎科目(A群)	38	
	基礎科目(B群)	4	
	上級科目(A群)	3	
	上級科目(B群)	32	
	(小計)	77	
卒業研究科目		8	
共通科目	外国語科目	8	
	スタートアップセミナー	2	
	データサイエンス科目	4	
	道徳科目	4	
	キャリア科目	4	
自由選択科目		17	
合計		124	

2年生では、基礎科目(A群)、基礎科目(B群)、外国語科目、データサイエンス科目、道徳科目、キャリア科目、自由選択科目を中心に学習します。上級科目(A群・B群)、卒業研究科目は3年次から学びます。

成績を確認し、自分の修得単位数を記入しましょう。  
1年次の必修科目が未修得の場合は、再履修が必要です。

### (専門ゼミナール及び上級科目(B群)の履修条件)

3年次に「専門ゼミナールA・B」及び上級科目(B群)を履修するためには、2年次終了までに基礎科目の以下の単位数を修得していなければなりません。

**基礎科目(A群):20単位 ・ 基礎科目(B群):4単位** まだ満たしていない場合は、計画的に履修しましょう。

### (上級科目(A群)の履修条件)

3年次に上級科目(A群)を履修するためには、**基礎科目(A群)の必修科目の単位をすべて**修得していなければなりません。

## 2. 履修のルールについて

### (1)各セメスターに履修登録できる単位数

各セメスターに**上限 24 単位まで**履修登録することができます。集中講義科目や検定による単位認定で修得した単位は上限には含まれません。

### (2)順次履修

基礎科目(A群)の必修科目や外国語科目は、順次履修とって、初級レベルの I から順に履修しなければならないというルールがあります。例えば、外国語科目でドイツ語を選択した学生はドイツ語 I、ドイツ語 II、ドイツ語 III というように段階的に履修します。原則、I の単位修得(成績評価が S~C である)ができなければ、II を履修することはできません。II 以降も同様です。

### (3)仮進級

順次履修には仮進級という救済制度があり、成績評価が D の場合に限り、次の段階の履修を認めています。例えば I の成績が D の場合、仮進級で翌セメスターに II を履修することができます。仮進級後、II の単位を修得できれば、さかのぼって I の単位も認定されます(これを「追認」といいます)。仮進級後、II の単位修得に失敗した場合は、I・II ともに単位は認定されず、I を再履修します。

## 3. それぞれの科目区分の履修について

用語の説明

区分…**必修**と記載されている科目は、**必ず単位を修得しなければなりません。**

単位数…修得できる単位数です。1 単位の科目、2 単位の科目、4 単位の科目があります。

コマ数…1 週間あたりの授業の回数です。週「1」の科目は週 1 回、「2」の科目は週に 2 回授業を受けます。

### (1)専攻専門科目

1・2 年次では、基礎科目(A群)、基礎科目(B群)を履修します。

基礎科目(A群・B群)は、3 年次に進級する際に所定の単位を修得している必要がありますので、しっかり取り組み、計画的に単位を修得してください。

**3 年次に「専門ゼミナール A・B」及び上級科目(B群)を履修するためには、基礎科目の以下の単位数を修得していなければなりません。**

**基礎科目(A群):20 単位、基礎科目(B群):4 単位**

#### ①基礎科目(A群)

1・2 年次で**合計 38 単位**を取得します。春セメスターに 5 科目(10 単位)、秋セメスターに 4 科目(8 単位)の**必修科目**があります。

必修科目は**順次履修**です。2 年次の春セメスターに基礎科目(A群)Ⅲ、秋セメスターに基礎科目(A群)Ⅳを履修します。基礎科目(A群)Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳは、**各セメスターの必修科目の個々の科目がすべて合格した場合に単位が認定されます**(これを「一括認定」といいます)。

2年次 春セメスター				
科目名	区分	単位数	コマ数	備考
Kommunikation und Sprache ⅢA	必修	2	1	順次履修 一括認定
Kommunikation und Sprache ⅢB	必修	2	1	
Kommunikation und Sprache ⅢC	必修	2	1	
Kommunikation und Sprache ⅢD	必修	2	1	
Workshop Deutsch Ⅲ	必修	2	1	

2年次 秋 Semester				
科目名	区分	単位数	コマ数	備考
Kommunikation und Sprache IVA	必修	2	1	順次履修 一括認定
Kommunikation und Sprache IVB	必修	2	1	
Kommunikation und Sprache IVC	必修	2	1	
Kommunikation und Sprache IVD	必修	2	1	

3年次に上級科目(A群)を履修するためには、基礎科目(A群)の必修科目の単位をすべて修得していなければなりません。ただし、基礎科目(A群)IVの成績評価がDの場合に限って、規程第9条に従い、仮進級による上級科目(A群)の履修が認められます。

## ②基礎科目(B群)

1・2年次で合計4単位を修得します。2年次で履修できるのは、配当年次が「1」と「2」の科目です。授業科目名に「A・B」等のアルファベットを含むものは、原則アルファベットの順によらず履修できます。

科目名	単位数	配当年次	コマ数	備考
Landeskunde ドイツ研究 A・B	各2	1	1	
海外留学基礎研究A~D	各2	2	-	※1

※1 海外留学基礎研究A~Dは、留学による単位互換用の科目です。

## (2)共通科目

各科目区分の決められた単位数を充たすように、履修してください。3年次から履修できる科目もあります。3年次から履修できる科目は履修案内の科目一覧を確認してください。

各科目区分で余分に修得した単位は、「自由選択科目」としてカウントされます。

## ①外国語科目

修得必要単位数 8単位のうち、6単位は同一言語で満たします。原則1年次に選択した言語と同一言語のⅢを履修してください。

1年次に単位を修得していない場合は、2年次に〇〇語Ⅰ・Ⅱの履修をしてください。

科目名	単位数	配当年次	コマ数	備考
English for Communication Ⅲ	各2	2	2	順次履修
中国語Ⅲ	各2	2	2	順次履修
韓国語Ⅲ	各2	2	2	順次履修
1年次に選択した言語以外の〇〇語Ⅰ・Ⅱ	各2	1	2	順次履修

外国語科目には、上記科目以外にも外国語科目を本格的に習得したい人のために設けられた特別クラス(〇〇語特別演習)や、夏セッション、春セッションに短期留学(海外語学研修)もあります。

## ②スタートアップセミナー

1年次に単位を修得していない場合は再履修が必要です。

科目名	区分	単位数	配当年次	コマ数	備考
スタートアップセミナー	必修	2	1	集中講義	1年次に修得済み

### ③データサイエンス

必修科目「情報リテラシー」(2 単位)と、それ以外を合わせて4単位履修します。必修科目「情報リテラシー」は、1年次に単位を修得していない場合は再履修が必要です。

科目名	区分	単位数	配当年次	コマ数	備考
情報リテラシー	必修	2	1	1	
AI ビジネス入門		2	1	1	
統計学入門		2	1	1	
PC 実務演習		2	1	1	
情報技術活用		2	1	1	
マルチメディア活用		2	2	1	
Web オーサリング		2	2	1	
データ解析の基礎		2	2	1	

### ④道徳科目

必修科目を履修します。

科目名	区分	単位数	配当年次	コマ数	備考
道徳科学 A・B	必修	各2	2	1	

### ⑤キャリア科目

卒業までに、4 単位を修得します。3年次から履修できる科目もあります。

科目名	単位数	配当年次	コマ数	備考
麗澤スピリットとキャリア	2	1	1	
キャリア形成入門	2	2	1	
グローバルキャリア研究	2	2	1	
基礎・学際演習 A・B	各2	2	1	
インターンシップ A・B	各1	2	-	単位認定

### (3)自由選択科目

卒業までに、合計17単位を修得します。

共通科目の教養科目や他専攻・他学部の科目を履修した場合は、「自由選択科目」の単位としてカウントされます。また、各科目区分で余分に修得した単位も、「自由選択科目」の単位になります。

### 履修登録で必ず使うサイトリンク集

下記のページをブックマークしておくことをお勧めします。(麗澤メールアカウントでログインが必要)

教務・国際交流課サイト> オリエンテーション・履修登録> [履修登録で必ず使うサイトリンク集](#)

以上